35 新事業創出・食品産業課題解決に向けた支援

【令和4年度予算概算要求額 632(-)百万円】

く対策のポイント>

フードテックをはじめとする新技術の活用による**新事業の創出**や**食品産業の共通課題の解決**に向け、プラットフォームの設置による知見の共有、実態把握や**課題抽出のための調査、解決策の検討と実証に向けた取組の支援**を行います。

<政策目標>

- 食品製造業の労働生産性の向上(平成30年比3割以上[令和12年まで])
- 農林水産物・食品の輸出額の拡大(2兆円[2025年まで]、5兆円[2030年まで])等

く事業の内容>

1. 新事業創出・食品産業課題解決プラットフォームの運営

食品産業界、有識者、行政が参画するプラットフォームを設置し、共通課題の解決策の検討、知見の横展開、事例の収集等を行います。

2. 新事業創出・食品産業課題の調査

新事業の創出、食品産業が生産面や環境面で抱える**課題等の実態把握とその** 課題解決に向けた調査を実施します。

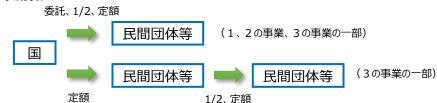
【例:サステナブルな原材料調達、食品産業ロボット協働安全が゙イドライン、食生活改善ナッジ(行動変容の後押し)等】

3. 新事業創出・食品産業課題の実証

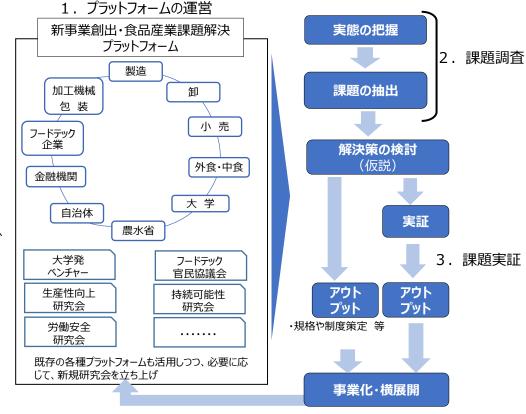
食品産業、他業界、研究機関、大学、自治体等関係者が参画した**課題解決や** 新技術導入に向けた実証事業を実施します。

【例:AI、ロボット、IoTの活用(中小企業向け小型ロボット等)、国際標準添加物、JFS規格認証、 植物肉、昆虫飼料、パーソナライズド食(個別最適化された食の提案) 等】

<事業の流れ>



く事業イメージン



[お問い合わせ先] 大臣官房新事業・食品産業部新事業・食品産業政策課(03-3502-7568)